

平成29年7月16日・17日の2日間、「第27回病児保育研究会 in 大阪」が、大阪市中央公会堂他の会場で開催されました。

これからの病児保育-大切にしたいこと-のテーマのもと、全国から主に病児・病後児保育に携わる保育士、看護師など1200名あまりが集まりました。症例の発表や、様々なワークショップ、今年は特別講演として「うえへま

いりま〜す」「どこいったん」などで有名な絵本作家の長谷川義史さんの絵本ライブもありました。

「しろやぎさんのポシェット」の保育士や看護師も参加してたくさん学んできました。今回の研究大会で得たたくさんのお話を日々の保育や看護に生かしていきたいと思います。



しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシェット

NO. 12

暑さが日々増していき、本格的な夏の訪れももうすぐ。プール、夏祭り、夏休みと楽しみな行事が盛りだくさんですね。



夏風邪には主に、アデノウイルス感染症、ヘルパンギーナ、手足口病などがあります。

今年は全国的にアデノウイルス感染症、手足口病が流行っています。

① アデノウイルス感染症

37~40℃の高熱が上がったり下がったり 4~5 日続き、強い喉の痛みや、目の充血・目ヤニなどの症状が出ます。さらに頭痛、吐き気、腹痛、下痢などの症状を伴うこともあります。アデノウイルスは、涙、目ヤニ、鼻水、唾、便や尿、吐物の中など、全ての体液の中に含まれています。感染力がとても強く、飛沫・接触感染でうつります。すべての症状がなくなってから丸 2 日以上経過するまでお休みが必要です。感染力がとても強いので、保育者は手指消毒アルコールでの頻回の消毒が必要になります。

② 手足口病・ヘルパンギーナ

どちらもコクサッキーA 型ウイルスやエンテロウイルスなどによる感染症です。

a) 手足口病

その名の通り、手や足、口(口の中、唇)、おしりやひざに小さな水ぶくれができ、乳幼児の間で流行する病気です。手足の水ぶくれは痛みませんが、口の中が痛くて食べられなくなることがあります。

b) ヘルパンギーナ

急に 38~40℃の熱が出て、1~2 日(長くても 3 日)続きます。熱が出てから 1~2 日経過すると、喉の奥に小さな白い水ぶくれ(口内炎)ができ、解熱後 3 日間くらい喉を痛がります。乳幼児は水分の経口摂取が不良になると脱水症に陥ることがある為、水分をこまめに摂るようにしましょう。熱が下がって食べたり飲んだりすることができれば登園登校が可能です。

治った後も 1~2 週間は唾液や便の中にウイルスが排出されるので、オムツ交換の際の手袋の着用や、オムツを密封して処分するなどが大切です。

アデノウイルス、手足口病、ヘルパンギーナはウイルス感染症ですので、抗菌薬は効かず、ワクチンもありません。症状を和らげるお薬が処方になります。家族やお友達にうつさないような配慮が必要です。保育園、幼稚園、小学校におかれましては周囲の流行状況に応じて手洗いやマスクの着用のご指導をお願い致します。

今月の遊び紹介

手作りビーズのキーホルダー

材料 1.5L の円形ペットボトル、きり、油性ペン、はさみ など

- ① ペットボトルにきりなどで穴をあけ、ラベルがついている部分を切り取る。
- ② 3 cm くらいの四方に切る(角は丸く切ると安全)
- ③ ②に油性ペンで色を塗る。
- ④ アルミホイルに並べ、オーブントースターで焼く。中の様子を見ながら、丸まったら取り出す。(熱いので冷めるまで待つ)
- ⑤ ④が冷めたら、市販のビーズと交互に細い針金に通すと、キーホルダーの出来上がり。きれいに丸まったペットボトルは穴があいていてビーズみたいです。



流行状況 (H29.6/1~6/30 検査陽性者のみ)

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	170	114	96	74
アデノウイルス	2		3	
ヘルパンギーナ	5			
ノロウイルス	2			
水痘		1		

対象：入院受診者

お問い合わせやご相談は

那珂キッズクリニック小児科 病児の保育しろやぎさんのポシェット TEL: 090-2542-5630